

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

宿輪 純一

1. 授業の概要(ねらい)

＜就職活動の面接と社会に役立つ経済知識をつける＞

- ① 学生が「日本経済新聞」の主要な経済記事を順番に発表し、教員が分かり易く追加解説することによって、経済・金融・経営分野の実践的な知識を身に付ける。その後、教員が理論的な解説を加える。
 - ② 学生が「テキスト」を順番に輪読し、教員が追加解説することによって、理論的な経済学的な知識を身に付ける。
 - ③ 学生が自己分析に基づいた各自が希望する「テーマ」を研究し「小論文」を作成し、発表しながら完成させる。
- この実践的な知識とプロセスは、面接官をしていた小職からみても、就職活動に役立つことは確信している。
(博士(経済学)・エコノミスト・元三菱UFJ銀行)

2. 授業の到達目標

就職活動に役に立つ、経済・金融・経営の常識的な知識を身に付けること。
「日本経済新聞」の内容を理解できること。
「テキスト」の内容を身につけること。

3. 成績評価の方法および基準

出席の状況、発表の内容、小論文・小レポートの内容。

4. 教科書・参考文献

教科書

宿輪純一 『通貨経済学入門(第2版)』 日本経済新聞出版社

宿輪純一 『決済インフラ入門』 東洋経済新報社

参考文献

宿輪純一・藤巻健史 『円安VS円高(新版)』 東洋経済新報社

宿輪純一 『アジア金融システムの経済学』 日本経済新聞出版社

5. 準備学習の内容

毎日の日本経済新聞の読み、テキスト・参考文献の読み進み。

6. その他履修上の注意事項

講義への出席とまじめな態度。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③自己分析(全員) |
| 【第3回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③自己分析(全員) |
| 【第4回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③テーマと就職希望分野の考え方(全員) |
| 【第5回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③自己研究(全員) |
| 【第6回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③自己研究(全員) |
| 【第7回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③面談と指導(4人) |
| 【第8回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③面談と指導(4人) |
| 【第9回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③論文の発表と指導(4人) |
| 【第10回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③論文の発表と指導(4人) |
| 【第11回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③論文の発表と指導(4人) |
| 【第12回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③論文の発表と指導(4人) |
| 【第13回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③論文の発表と指導(4人) |
| 【第14回】 | ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
②テキストの輪読(5ページ)
③論文の発表と指導(4人) |

- 【第15回】
- ①当日の日本経済新聞の記事の発表・討論・解説(2記事)
 - ②テキストの輪読(5ページ)
 - ③論文の発表と指導(4人)